

「話し合いのデザインシート」を用いて話し合おう

～話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ～

話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつことに課題が見られました。そこで、本授業アイデア例では、「話し合いのデザインシート」を作成し、それを用いて話し合う学習を提案します。これまで学んできたことを振り返り、話し合いの仕方について見直しをもった上で話し合うとともに、話し合いの途中でその状況を確認し、必要に応じて進め方を修正して話し合うことを通して、話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ力を身に付けることを狙いとします。

課題の見られた問題の概要と結果

② 話し合いをする（文化祭）

②三 正答率 **60.9%**

話し合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていないこと」について自分の考えを書く。

学習指導要領における領域・内容

〔第1学年〕

A 話すこと・聞くこと オ

授業アイデア例

議題の例

● 学級文集の題名 ● 体育祭の種目 など、一定の合意を形成して物事を決める必要のあるもの。

1 学習の見直しをもつ。



グループでの話し合いを通して、学級で決めた議題について自分の考えをもつ学習をします。これまでの学習を振り返り、グループごとに、「話し合いのデザインシート」を作成した上で話し合います。途中で話し合いの状況を確認し、必要に応じて「話し合いのデザインシート」を修正します。最後に、議題について十分に話し合うことができたかどうかや、自分の考えをもつことができたかどうかについて振り返ります。

2 これまでの学習を振り返る。

〔生徒の発言をまとめた板書の例〕

【これまでに学んだこと】
 ・ 全員が自分の考えを述べること。
 ・ 考えを述べる際には理由を添えること。
 ・ 他人の考えを聞いて、疑問をもったら質問すること。
 ・ 一人一人の考えについて検討すること。
 ・ 話し合う内容や順序、時間配分などを考え、計画的に進めること。

〔「話し合いのデザインシート」の記入例〕

※ 「全グループ共通で、話し合う時間を30分間とし、15分経過した時点で、5分間、話し合いの状況を確認する時間を取る」という教師の指示の下に作成した例。

3 グループごとに話し合いの仕方について考え、「話し合いのデザインシート」に記入する。

〔話し合いの仕方について考えている場面の例〕

議題：「学校図書館の『地域の本のコーナー』に付けるタイトルについて」



グループの全員が納得できるタイトルにしたいな。



まずそれぞれの考えを出し合って、その後、出された考えについて一つずつ検討していくというのはどうかな。



一人一人の考えを検討する際には、どのような理由があるのかを確かめる必要があるので、時間を長めに取った方がよいのではないかな。



今回は、司会などの役割を決めずに自由に話し合おうよ。記録は各自で取るということではよいのではないかな。

「話し合いのデザインシート」

○○グループ

〔議題〕

学校図書館の「地域の本のコーナー」に付けるタイトルについて

〔どのように話し合うのか〕

0分 それぞれの考えを出し合う。(5分)
 5分 出された考えについて、理由を含めて検討する。(15分)

15分 [確認] (5分)
 20分

25分 グループとしての結論をまとめる。(5分)
 30分

〔議題について十分に話し合うことができたか〕

※ 青字は、生徒が記入した部分。

- ④ 作成した「話し合いのデザインシート」に沿って話し合う。
- ⑤ 話し合いの状況について、グループで確認する。



グループとしての結論に向けて、どの程度話し合いが進んでいますか。内容の検討が十分にできているかや、予定どおりの時間で進んでいるかなどについて確認し、「話し合いのデザインシート」の「確認」の欄に記入しましょう。その上で、必要に応じて残りの時間の話し合いの仕方を修正しましょう。

【話し合いの状況について確認している場面の例】【⑤～⑦の学習後の記入例】



たくさんの考えが出されたけど、二つの案に絞られてきたね。ただ、それぞれの案について、なぜよいと考えるのかについては十分に検討できていないね。



二つの案をよいと考える理由について、共通点と相違点を整理して、この後の検討事項を絞り込まないと、時間内に十分な結論を出すことは難しいのではないかな。



それぞれの案のよいところをつないで、新しい案を考えてみるのもいいね。



残り時間があまりないね。司会を立てれば、話題がそれることなく効率的に話し合いが進むのではないかな。

15分
20分

【確認】（5分）

- ・ みんなが納得する結論を出すための話し合いになっているか。
→ 考えの理由に着目。
→ それぞれの案のよいところを生かす。
- ・ 効率的に進められているか。
→ 検討事項を絞る。
→ 司会を立てる。

27分
~~25分~~
30分

グループとしての結論をまとめる。
(5分) 3分

【議題について十分に話し合うことができたか】

- ・ 全員の考えの理由については検討する時間がなかったが、絞り込まれた二つの案の理由については十分に検討することができた。みんなが納得する結論が出せた。

※ 赤字は、生徒が新たに記入した部分。

- ⑥ 話し合いを再開し、グループとしての結論を出す。
- ⑦ 議題について十分に話し合うことができたかどうかをグループで振り返り、「話し合いのデザインシート」に記入する。
- ⑧ 話し合いの経緯を踏まえ、自分の考えがどのように変わったりまとまったりしたのかをノートに書く。

【生徒の記述の例】

「私たちの〇〇市 再発見スペース」というグループの案に賛成です。私は、最初「探そう！ 〇〇市の魅力」という案を考えていました。しかし、Bさんの「『探す』は、ないものを見付ける感じがする」という発言と、Cさんの「見直してほしい魅力がこの町にはたくさんある」という発言を聞いて考えが変わりました。みんなで検討して決めた「再発見」という言葉は、自分たちが暮らす町への思いが込められていてとてもよいと思います。

⑨ 学習を振り返る。

本授業アイデア例

活用のポイント！

- 作成した「話し合いのデザインシート」については、今後の話し合い方を考えるときの参考にさせるように指導を工夫することが考えられる。
- 「平成24年度【中学校】授業アイデア例」P.3～P.4「対談を読んで考えたことを基に座談会を行う。」や「平成25年度【中学校】授業アイデア例」P.7「話し合いの動画を見ながら、司会の役割を話し合う」，「平成26年度【中学校】授業アイデア例」P.7「互いの発言を整理しながら、話し合おう」，「平成28年度【中学校】授業アイデア例」P.4「動画を用いて話し合いを振り返る」と関連させて指導することも考えられる。
- 国語科で学習した話し合いの仕方を、他教科等の言語活動に生かすように指導することも大切である。